

人権課題映画会 ～障害を理由とする偏見や差別をなくそう～

ドキュメンタリー映画「だってしょうがないじゃない」

発達障害を抱えながら独居生活を送る叔父の日常を発達障害と診断された映画監督が撮り続けた3年間



上映時間1時間59分（字幕付）

映画監督・坪田義史氏が、発達障害を抱える叔父との3年間にわたる交流を記録したドキュメンタリー。
精神に不調をきたし、ADHD/注意欠如多動性障害と診断を受けた坪田監督は、広汎性発達障害を持ちながら一人暮らしをする叔父・まことさんのことを知ります。交流を深めていくなかで、「親亡き後の障害者の自立の困難さ」や「障害者の自己決定や意思決定の尊重」「8050問題に伴う住居課題」などの難しい問題に直面していきます。
「まことさんのどこまでも純粋な感性に触れ、フレームに収まりきれないありのままの姿に惹かれました」という監督の言葉にあるように、生まれつきの脳機能の発達のアンバランスさによるでこぼこが、日常生活に支障をきたしていれば「障害」となり、他の能力でカバーできていれば「個性」としてとらえることができます。
「誰もが自分らしく、ありのままにいるのを受け入れられる社会が必要である」ということを考えるきっかけとなる作品です。

【日時】5月29日（月）第1部 午前10時～・第2部 午後1時30分～
【会場】地域総合センター塚口 3階 集会室
【対象】尼崎市在住・在勤・在学の方
【定員】各部30名（先着順）
【申込】5月1日（月）よりお電話またはセンター窓口にて受け付けます。



就労支援のためのパソコン教室 受講生募集

～現在求職中の方を対象に、就職に役立つパソコンスキルの習得を目的とします～

尼崎市にお住まいの方で、現在求職中の方、講座科目を習得後に早期の就職を希望する方を対象に、就職に役立つパソコンスキルの習得を目的とする「就労支援のためのパソコン教室」を実施します。

【日程】6月7日（水）～9日（金）・14日（水）～16日（金）
21日（水）～23日（金）・28日（水）～30日（金）
いずれも午前9時30分～12時 ※全12回、すべての日程を受講することを必須とします。
【会場】地域総合センター塚口 1階 情報ルーム
【対象】尼崎市在住の求職中の方、講座科目を習得後、早期の就職を希望する方。
※現在就業中の方、学生、就職を希望しない方はご遠慮ください。
【定員】8名（先着順/5月31日（水）締切）
【テキスト代】2,200円（消費税込/2冊分）
「よくわかる Microsoft Word 2019 ドリル」「よくわかる Microsoft Excel 2019 ドリル」
【申込】5月1日（月）よりお電話またはセンター窓口にて受け付けます。
※テキスト代は5月末までに窓口までお持ちください。テキストは講座初日にお渡しします。



親子でゆったり～絵本を楽しんで

子育て支援

北図書館ボランティアグループ「ひまわりの会」による絵本の読み聞かせ会

申込不要、入退室自由、どなたでもお気軽に！

今年度も月1回、絵本の読み聞かせ会を開催。紙芝居、読み聞かせ、手遊び、おうたを親子で楽しめます。参加しているお子さんの様子で内容をチョイス。絵本選びのアドバイスも聞けますよ。

【日時】5月8日（月）午前11時～11時30分（5月は第2月曜日に開催）
【会場】地域総合センター塚口 2階 和室大
※定例の読み聞かせ会は、毎月第1月曜日 午前11時～11時30分
変更時は、センターだより、ホームページでご案内します。



人権擁護委員による人権相談について

地域総合センター塚口は、市民福祉の向上に寄与するコミュニティの拠点です。

尼崎市立地域総合センター塚口は、「市民相互の交流の促進に関すること」、「人権啓発に関すること」、「地域住民の人権に関する相談及び自立支援に関すること」を3つの柱として事業を行っています。

人権に関する悩みごとがあれば、人権擁護委員にご相談を。

普段、身近に起きたことがらが人権侵害に当たると思ったときは、お気軽に人権擁護委員にご相談ください。ご相談には、人権擁護委員が対応いたします。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。秘密は厳守します。



人権擁護委員による相談は、ご予約が必要です。

ご予約は お電話またはFAX 06-6423-5266
センター窓口にて受け付けます。

塚口北ふたば保育園～卒園児からのメッセージ



卒園式を翌日に控えた日に、塚口北ふたば北保育園の年長児さんたちが、先生と一緒にセンターへご挨拶訪問にいられました。

「サイエンスショーで輪っかをくぐったよ」「お餅つきの時に、お獅子が頭を噛んでくれたよ」など、センターの行事に参加した思い出を楽しそうに話してくれました。

子どもたちからいただいた手作りのメッセージボードは、館内に掲示していますので、来館の時にご覧ください。

指定避難場所について

地域総合センター塚口は、尼崎市の指定避難場所のひとつです。

3月末に、塚口保育所の園児と先生方が、避難訓練でセンターに来られました。センター職員と地域の方が訓練の様子を見守るなか、子どもたちは二人組で手をつなぎ、先生の指示を聞きながら、落ち着いて行動することができていました。

